

学位論文 博士（工学）

○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○

20XX 年度

○○大学大学院○○研究科

○○ ○○

目次

第 1 章	緒言	1
1.1	本研究の背景	1
	謝辞	3
	参考文献	5
	本研究に関する原著論文および口頭発表	7
1.	定期刊行誌掲載論文（主論文に関連する原著論文）	7
2.	定期刊行誌掲載論文（その他の論文）	7
3.	国際会議論文（査読付きの full-length papers）	7
4.	その他の国際会議発表	7
5.	国内学会発表	7
補足 A	第 1 章の補足	9
A.1	あああ	9

第 1 章

緒言

1.1 本研究の背景

Burgers ベクトルは，現配置において式 (1.1) で表される ⁽¹⁾.

$$\tilde{B}^a = - \int_{\mathcal{S}} \left[\hat{T}_{bc}^{..a} + \frac{1}{2} C^{\ell-1ae} \left(\hat{R}_{bc[de]} + \hat{R}_{bc(de)} \right) x^d \right] dx^b \wedge dx^c \dots\dots\dots (1.1)$$

これを図示すると，図 1.1 のようになる．



Fig. 1.1 Paper.

謝辞

本研究は，著者が〇〇大学大学院〇〇〇研究科〇〇〇専攻在籍中に，〇〇〇〇教授の御指導の下で行ったものであり，現在に至るまでの長きに渡る研究生生活において同教授より賜りました熱心な御指導，御鞭撻に対して厚く御礼申し上げます．

20XX 年 XX 月 〇〇〇〇 著者 〇〇 〇〇

参考文献

- (1) Kondo, K., “Non-Riemannian geometry of imperfect crystals from a macroscopic viewpoint”, *Memoirs of the unifying study of the basic problems in engineering science by means of geometry*, Vol. 1, (1955), pp. 458–469.

本研究に関する原著論文および口頭発表

1. 定期刊行誌掲載論文（主論文に関連する原著論文）

なし.

2. 定期刊行誌掲載論文（その他の論文）

なし.

3. 国際会議論文（査読付きの full-length papers）

なし.

4. その他の国際会議発表

なし.

5. 国内学会発表

なし.

補足 A

第 1 章の補足

A.1 あああ

あああ.